



「COVID-19によってみえてきた臨地実習のエッセンス」
一般社団法人日本看護系大学協議会 看護学教育質向上委員会

⑦新たな看護学演習及び臨地教育の展開の提案



JANPU 看護学教育質向上委員会委員

広島大学大学院医系科学研究科
森山 美知子

演習と実習の間にワンステップを追加

調査結果から

- ・オンラインで事例展開を丁寧に行い、学生の学習効果が高かった。
- ・学内でシミュレーションや模擬患者との看護面接を行い、臨地実習よりも丁寧に学べた



※学習効果を上げる方法+臨地でしか学べないものは何かを整理

学内

Step 1 : 演習で個々の技術の学習・トレーニング (Skill & Simulation Lab)

Step 2 : 場面を設定し、シミュレーション学習を行う (シナリオ活用)

例：術後1日目の管理 (一連の流れ)

Step 3 : 入院から退院までの一連の看護過程の展開をシミュレーション

例：患者の回復段階ごとの援助 (日を追っての看護展開)



臨地実習

焦点を絞った実習が可能に
学生は一連の展開を理解した上で実習に入るので効果大きい

カリキュラムの中への組み込み

課題：この学内演習をどのように単位化するのか？

→領域ごとの演習を統合する必要性？

→領域ごとの実習も統合する必要性？

「カリキュラムの中に、理論と実践を縦系と横系のように織り込むこと」

- 共通の内容を統合する：領域で分断しない（領域ごとの演習は必要か？）

例えば、臨床看護技術演習のように、少し大きなくりにできないか。

「与薬/輸液管理」や「呼吸管理」「創傷処置」なども、成人を基礎に、老年、小児と教育可能

- 実習は何単位あればよいのか、どのように統合できるのか？

対象と場の違いを経験しなければいけないものと、共通して学べるもの

調査結果から

- 各領域が膨大なエネルギーを使い、同じようにシミュレーション、事例展開を行っていた

リアルなシミュレーション学習の強化

※コロナ禍で、高い技術を有する看護師がより多く必要とされた

実習に出る前に、もっとリアルな技術を習得しておく必要があった

調査結果から

- シミュレーション学習の効果が指摘された。その一方で、シナリオやスタッフなど準備が不足していた。
 - シミュレーション学習教材を購入しようとしたが、日本に合う適切なシナリオがなかった（かつ高額）
 - これまで実施していなかったため、突然、準備するのが大変だった/教員に展開できる技術がなかった
 - 教員が不足（へとへとになった）



シミュレーション室やシミュレーターの準備（予算獲得）
教員やスタッフの育成（専門の教員を配置するような対応ができないか）
全大学が活用できるようなシナリオの整備/普段からの準備
普段から学生が練習できるような環境の整備（予算獲得）

現場に依存し過ぎていた！
現場でなく学内で学習できることは学内で学習すれば、現場の患者・看護師の負担を減らせる

↓
講義・演習・実習の時間（配分割合）の組み換えの必要性



<https://www.nursing.jmu.edu/index.html>

遠隔看護技術の開発・導入も必要

調査結果から

- オンラインで外来患者に遠隔看護実習を行った事例があった
患者（自宅）・家族（必要に応じて）、学生、教員とがオンラインで疾病管理教育を実施（1週間）
患者・家族への教育効果は大きかった。学生の学びも大きかった。

➡ コロナ禍（に限定せず）：非接触で看護を展開。災害時、高齢者施設の健康管理、産業看護、離島・へき地、地域看護でも活用できる。

- 新しい技術を用いた看護の開発
- どのような状況下でも看護が展開できる仕組みの構築



臨地実習時間（単位）の根拠と評価設定の必要性

問題点：最低限必要な臨地実習時間とその評価についての調査がない

国際的な共通認識：臨地実習（直接ケア）なしで看護教育はない（卒業させられないし、現場も受け入れられない）。また、パンデミック下でも直接ケアが学べる方法を確立する必要がある。

臨地実習時間（直接ケア時間）は国によって異なる

例）EU：2300時間、オーストラリア：800時間、南アフリカ：2800時間、ニュージーランド：1100－1500時間、カナダ：設定なし、米国：州で規定しているのは10州。その平均時間は、500時間（それ以外は、看護大学教育認証機関（CCNE）で設定）

COVID-19下で、一時的に臨地実習を免除し、シミュレーションに切り替えることを認めた。

例）米国ミシシッピ州：25%のみ置き換え可能（COVID19に限らず）

しかし、調査したほぼすべての国で、2020年秋学期以降、臨地実習（急性期の重症患者への直接ケア）に戻した。